

学んだ英語を活かそう!

日本アイ・ビー・エムと連携した英語教育

間の北城格太郎氏が登壇。冒頭のメッセージを送り、授業は締めくくられた。

IBM社会貢献部の横田由美子さんは、「インターネットに接続できる

「英語を話せるという
ことは人生を豊かにして
くれる」

日本アイ・ビー・エム
株式会社(以下、IBM)の
音声認識プログラムを
活用した英語の授業がN
PO法人企業教育研究会
との連携のもと、横浜市
立上の宮中学校で実施さ
れた。

IBMの英語教育支援プ
ログラムを使用

使用された音声認識プ
ログラムは、IBMが読
み方や発音などの英語教
育支援を主眼に開発した
「Reading Companion」

「http://www.reading
companion.org/」。イン
ターネットで画面上に表
示される本を利用者が読
み上げ、その音声をプロ
グラムの音声認識。発音や文
章の正確さに応じてさま
ざまなフィードバックを
返すシステムになってい
る。他にも、読む対象とし
てオンライン上の数多く
の本を選んでの学習や、
ネットワークを介しての
点数集計なども可能。

英語を使って働く人の姿
から学ぶ

授業ではゲストとして
IBMのシステムエンジ
ニアの竹尾さつみさんが
度々画面のキャプチャ

登場。会社での竹尾さん
の1日をVTRで紹介し、
「Very Nice」といった反
応に目を輝かせた。逆に
反応が芳しくないとき、
発音について先生へ質
問をしたり、「この発音
って難しい」との嬉しい
声に先生も笑顔を見せ
た。

体験の後は、他のIBM
社員がVTRで登場し、
英語の学習法を紹介。
NPO法人企業教育研究
会事務局電話：043-
3008-7229、E-mail:
info@ace-npo.org、
受付：土日休日を除く
10時～18時、もしくは
IBM社会貢献(E-mail:
rip@jp.ibm.com)まで。

「Reading Companion」
を体験。マイクを
使って発音すると、その
度に画面のキャプチャ

「e.g.」を体験。マイクを
使って発音すると、その
度に画面のキャプチャ

「この授業に関する問
い合わせや授業の相談は、
NPO法人企業教育研究
会事務局電話：043-
3008-7229、E-mail:
info@ace-npo.org、
受付：土日休日を除く
10時～18時、もしくは
IBM社会貢献(E-mail:
rip@jp.ibm.com)まで。

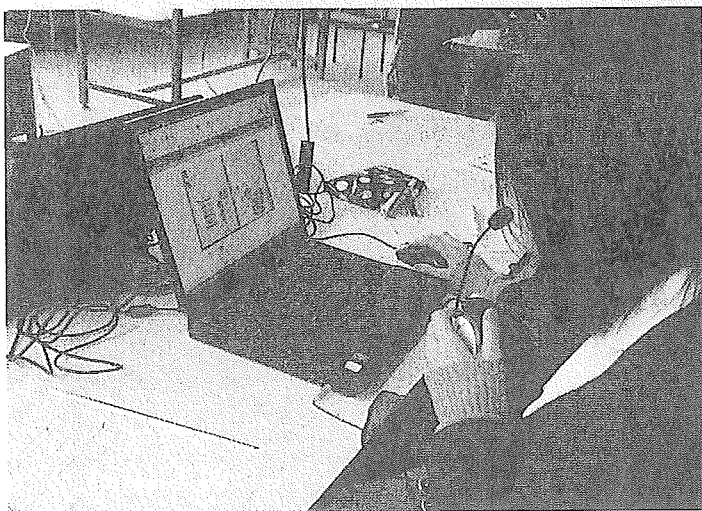
この授業に関する問
い合わせや授業の相談は、
NPO法人企業教育研究
会事務局電話：043-
3008-7229、E-mail:
info@ace-npo.org、
受付：土日休日を除く
10時～18時、もしくは
IBM社会貢献(E-mail:
rip@jp.ibm.com)まで。

学校企業 de 授業づくり

49



英語を発音する生徒にアドバイスを送る竹尾さん



パソコン画面に表示された本を読み上げる